

### 3. 施設整備の方向性

#### (1) 施設整備の基本方針

##### ①誰もが快適に過ごせるユニバーサルデザインに配慮した施設

子どもをはじめ、幅広い人々の利用を想定し、ユニバーサルデザインに配慮した通路幅、エレベーター、トイレ等の施設ハード面の整備を行います。

また、わかりやすいサイン計画など、ソフト面のユニバーサルデザインについても十分に配慮します。

##### ②安全かつ効率的な利用や管理運営が可能な諸室配置・動線計画

多様な利用者がそれぞれの目的や利用形態に応じて、安全かつ安心して過ごすことができるよう、各ゾーンや諸室間のスムーズな連関に配慮し、利便性の高い施設をめざします。

また、施設の管理運営においても、効率的に満足度の高いサービスを提供できるよう、機能的な諸室配置や動線計画等を行います。

##### ③利用者から広く親しまれ、宇部らしさを感じられる施設

施設づくりにあたっては、居心地がよく、日常的に何度でも訪れたくなる温かみのある空間づくりをめざすとともに、宇部らしさや愛着・親しみを感じられる空間をめざします。

##### ④環境配慮やコスト低減を重視した施設

環境に優しい建材やリサイクル材料の利用、エネルギー効率やランニングコストの低減等に配慮した施設計画・設計を行います。また、利用者に対しても環境への配慮を伝え、その大切さを実感できるよう努めます。

## (2) 必要な諸室の構成

本施設は、「遊びの場」、「学びの場」、「安らぎの場」、「交わりの場」の4つのゾーンで構成します。

それぞれの機能と事業活動を踏まえ、必要な諸室を計画します。



【諸室の構成と規模】

事業活動とゾーン		対象	主な諸室(例)	諸室条件 等	概算面積 (㎡)
遊び の場	遊び	未就学児 小学生	プレイゾーン ◆2歳未満児ゾーン ◆2歳以上児ゾーン ◆休憩スペース (飲食可能) 等	・年齢別や活動形態別の コーナー構成 ・安全に遊べる遊具や知 育玩具等を配置  【主な設備】 ・遊具、知育玩具 ・テーブル ・フローリング床 ・体験型展示 ・授乳室、親子トイレ 等	700
			屋外運動場	・遊具等の配置 ・見守りスペース  【主な設備】 ・遊具、知育玩具 ・ベンチ 等	(500)
	活動	中高生	軽音楽室	・防音、防振対策 ・楽器等は持ち込み ・1部屋程度  【主な設備】 ・テーブル、イス ・フローリング床 ・音響設備 ・鏡 等	70
学び の場	情報 提供	保護者	子育て情報 コーナー	【主な設備】 ・掲示板 ・パンフレットラック ・PC端末 等	30
	読書	未就学児 小学生	絵本・図書 コーナー	【主な設備】 ・書架 ・テーブル、イス ・掲示板 等	
	学習	中高生	学習室	・1部屋程度  【主な設備】 ・テーブル、イス ・掲示板 等	70

事業活動		対象	主な諸室	諸室条件 等	概算面積 (㎡)
安らぎ の場	相談	保護者 小中高生	相談室	・ 3 部屋程度 ・ 保護者と小中高生共通  【主な設備】 ・ 書架 ・ テーブル、イス ・ 掲示板 等	150
	預かり	未就学児 保護者	一時保育ルーム	・ 1 部屋程度  【主な設備】 ・ ベッド ・ 遊具 等	50
交わり の場	会議・ 講座	未就学児 ～保護者	多目的室	・ 2 部屋程度 ・ キッチンスタジオと 間仕切り  【主な設備】 ・ 音響設備 ・ テーブル、イス 等	100
			キッチン スタジオ	・ 多目的室と間仕切り  【主な設備】 ・ 厨房設備 ・ テーブル、イス 等	50
施設管理部門			事務室、倉庫・収納、会議室 等		280
共用部門			エントランス、トイレ、通路 等		450
合 計					1,950

### (3) 諸室の配置と連関イメージ

本施設は、「遊びの場」、「学びの場」、「安らぎの場」、「交わりの場」の4つのエリアを中心に構成し、エリアごとに必要な諸室を整理します。

